

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年9月20日 (2018.9.20)

【公表番号】特表2017-536438(P2017-536438A)

【公表日】平成29年12月7日 (2017.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2017-047

【出願番号】特願2017-516673(P2017-516673)

【国際特許分類】

C 0 9 D 163/00 (2006.01)

C 0 9 D 5/44 (2006.01)

C 0 9 D 7/40 (2018.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

C 2 5 D 13/00 (2006.01)

C 2 5 D 13/10 (2006.01)

C 2 5 D 13/14 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 163/00

C 0 9 D 5/44 A

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 5/00 Z

C 2 5 D 13/00 3 0 7 D

C 2 5 D 13/10 B

C 2 5 D 13/14 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年8月10日 (2018.8.10)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

陰極電着材料用の水性バインダー分散液であって、バインダーとして、少なくとも 1 種の、アミン変性の、ヒドロキシ官能性エポキシ樹脂を含み、架橋剤として、2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ジオキソラン - 4 - メタノールで少なくとも部分的にブロック化された、少なくとも 1 種の完全にブロック化されたポリイソシアネートを含むことを特徴とする水性バインダー分散液。

【請求項 2】

前記完全にブロック化されたポリイソシアネート中のブロック化されたイソシアネート基の 50 ~ 100 モル % が 2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ジオキソラン - 4 - メタノールでブロックされている、請求項 1 に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 3】

前記完全にブロック化されたポリイソシアネート中のブロック化されたイソシアネート基の 90 ~ 100 モル % が 2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ジオキソラン - 4 - メタノールでブロックされている、請求項 2 に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 4】

前記完全にブロック化されたポリイソシアネート中のブロック化されたイソシアネート基の 100 モル % が 2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ジオキソラン - 4 - メタノールでブロッ

クされている、請求項 3 に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 5】

ポリイソシアネートとして、芳香族ポリイソシアネートを使用する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 6】

ポリイソシアネートとして、オリゴマーポリイソシアネートを使用する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 7】

ポリイソシアネートの NCO 官能価が 2 . 4 ~ 4 である、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 8】

架橋剤として、4 , 4 ' - ジフェニルメタンジイソシアネートに基づくポリイソシアネートを使用する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 9】

ポリイソシアネートとして、2 . 4 ~ 4 の NCO 官能価を有するオリゴマー 4 , 4 ' - ジフェニルメタンジイソシアネートを使用する、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 10】

前記ブロック化されたポリイソシアネートを、バインダーに対して 5 ~ 50 質量 % の量で使用する、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 11】

前記エポキシ樹脂が前記架橋剤の存在下で調製したものである、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液。

【請求項 12】

導電性基材を陰極電着塗装する方法であって、

1 ) 前記導電性基材を、少なくとも 1 種の陰極堆積可能なバインダーを含む水性電着材料中に浸漬し、

2 ) 前記導電性基材を陰極として接続し、

3 ) 前記導電性基材上に直流で被膜を堆積させ、

4 ) 被覆された基材を前記電着材料から取り出し、

5 ) 堆積した塗膜を焼付けするものであって、

前記水性電着材料が、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液を含むか、又はそれからなることを特徴とする方法。

【請求項 13】

前記導電性基材が自動車の車体又はその部品である、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

アミン変性の、ヒドロキシ官能性エポキシ樹脂をバインダーとして含む陰極電着材料用の水性バインダー分散液に、2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ジオキシラン - 4 - メタノールで少なくとも部分的にブロック化された、完全にブロック化されたポリイソシアネートを使用する方法。

【請求項 15】

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液を用いて製造された、又は請求項 12 又は 13 に記載したようにして得た電着塗装物。

【請求項 16】

請求項 15 に記載の電着塗装系を含むことを特徴とする多層塗装物。

【請求項 17】

自動車の車体に配置する請求項 16 に記載の多層塗装物。

【請求項 18】

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の水性バインダー分散液を含む、又は請求項 12 又は 13 に記載したようにして得た電着材料。

【誤訳訂正２】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００４４

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００４４】

本発明の更なる主題は、本発明のバインダー分散液に基づく陰極電着塗装物を含む多層塗装物 (paint system) にある。電着塗装物 及びそれに対応する多層塗装物 は、好ましくは自動車塗装物 である。